



2023年12月10日発行  
認定NPO法人 盛岡YMCA  
〒020-0021  
盛岡市中央通 3-7-18  
ラ・ベルヴィ中央 201  
Tel 019-623-1575  
Fax 019-623-1579  
www.moriokaymca.org  
発行人 / 濱塚 有史  
編集 / 本部事務局

# YMCA News

12



## キャンプはなんで楽しいんだろ？



最初に YMCA のキャンプと出会ったのは、小学校 4 年生とき、友達に誘われて、北海道帯広 YMCA のアドベンチャークラブ（野外活動）に行った時。行くと決めたのは、その時魚釣りに興味が有り、第2回目の活動に、にじます釣りがあったからだ。

そんな思いで参加を決めたアドベンチャークラブだったが、いつからか活動プログラムよりも、リーダーに会いに行くようになっていた。その当時のリーダーは・・・ミント、さざえ、貝、くじら...などなど。活動の中でいつも「ひでひこ〜」と声をかけてくれ、いつしか、リーダーにあこがれるようになった。

6年生になると、リーダーの真似事をするようになっていた。リーダーに「ありがとう!」と言ってもらい、心はまるでリーダーになったつもりでいた。今考えるとものすごく恥ずかしいが...

小学校卒業後、しばらくYMCAとの関りはなかったが、大学に入って盛岡YMCAと出会う。そのきっかけは、大学でのリー

ダー募集だった。「小学校の時、関わっていたリーダーってどんなことしてたんだろ?」という興味本位で行って見たYMCAで、どっぷりと大学生活を過ごすことになった。そこでYMCAのキャンプに再び出会った。そこで出会ったキャンプは、子どもたちがありのままの自分の姿で走り回り、楽しみ、笑い、時には泣き、思いのままに遊び、時間を過ごすフィールドだった。

リーダーたちはそんな時間になるようにと、これまたありのままの自分をさらけ出していた。そんなリーダーと子どもたちが出会い、それを見守る濱ちゃんがいた。

キャンプはなんで楽しいのだろう? その答えはわかるようでわからない。なんでかわからないけど、子どもにとって、リーダーにとってたまらなく楽しい時間であることは確かだ!

元盛岡YMCAリーダー  
現横浜YMCAスタッフ  
大塚 英彦

### 盛岡 YMCA の使命

私たち、盛岡 YMCA は、イエス・キリストによって示された生き方に学びつつ、豊かな自然と歴史的伝統に満ちた岩手の地で、こども、家族、地域とともに公正で平和な世界の実現を目指します。

1. こどもたちの個性を大切にし、それぞれの夢や希望、生きる力を育みます。
2. 家族の絆といのちの大切さを深め合います。
3. 共に生きるために、異なった文化、多様な価値観と出会う場を提供します。



## ジュニア スキー キャンプ



こんにちは!今回のジュニアスキーキャンプのメインリーダーを務めるリボンと言います。よろしくお願いします!12月26日(火)~28日(木)の2泊3日、安比高原スキー場でジュニアスキーキャンプが行われます。

ジュニアスキーキャンプは、スキーが初めての子も、スキーが得意な子も、もっと上達したい子も、スキーより夜ごはんが楽しみな子も、みんなが楽しめるキャンプとなっています!

スキーレッスンでは、初めての子は、まずスキー靴を履くところから、リーダーと一緒に挑戦します!初めてのリフトや八の字滑り、二の字滑りもリーダーや他の子どもたちと一緒に挑戦!

初めての子はもちろん、スキーの経験がある子も、リーダーやお友達とたくさん滑って楽しみながら挑戦していくことで、いつの間にかとっても上達しているかも??スキーレッスンの中で、子どもたちの「できた!」をたくさん聞けたらいいなと思っています。

そして、スキーキャンプは、スキーをするだけじゃない!夜にはみんなで美味しいご飯を食べて、リーダーたちと一緒にゲーム大会をして、ふかふかのベッドで寝ることができます!リボンは、寝る前にみんなでおしゃべりをするのがとっても楽しみです♪

今年1番楽しい2泊3日になること間違いなし!子どもたちが輝く姿、楽しむ姿、挑戦する姿を見て、私自身も子どもたちと共に成長することができるようなキャンプにするために、準備を進めていきたいと思います。面白くて楽しい色々なリーダーが、みんなのことを待ってるよ!ぜひキャンプで会いましょう!お待ちしております☆

岩手大学3年 赤川由芽(リボンリーダー)

## ダイナミック スキー キャンプ



皆さん初めまして!盛岡大学4年の菅原幸之です。盛岡YMCAでは筋肉担当でリーダー名ははなこです!今回のダイナミックスキーキャンプのメインリーダーを務めます。よろしくお願いします。私は夏のキャンプには参加することができなかったのですが、久しぶりに子どもたちとキャンプをできるのがとても楽しみです。

私が今回のダイナミックスキーキャンプを通して、子どもたちと一緒に楽しいキャンプを作り上げていくためにも、特に二つのことを大切にしていきたいと考えています。一つ目は、安全管理です。子どもたちが安心して楽しめる環境にしていけるためにも、下見での危険箇所の確認や準備物の確認などを、私を含め、リーダー一人ひとりがしっかり行っていきます。そして、帰宅するときには子どもたち全員が怪我無く笑顔でいられるようにします。二つ目は、信頼関係を築くことです。リーダーと子ども、そして子ども同士で「一緒にいて楽しい」と思える関係性を育むためにも、リーダーからコミュニケーションを積極的に取っていきます。また、子ども同士が自然と仲良く楽しくなるようなスキーレッスンやプログラムをリーダーとスタッフで話し合っていきます。

この二つのことを大切にしながら、子どもたちがスキーの技術面の上達はもちろん、生活面でも仲間との関わりを通して一回りも二回りも成長し、一人ひとりの笑顔が溢れる楽しいキャンプを作り上げられるよう、メインリーダーとして精一杯頑張ります。

盛岡大学4年 菅原幸之(はなこリーダー)

## 日帰り スキー スクール A



こんにちは!スキーが大好き!まめふくです!今回、日帰りスキースクール A のメインリーダーを務めさせていただきます。よろしくお願いします。

日帰りスキースクール A は2月4日(日)に、安比高原スキー場で行われます。安比高原スキー場はコースが全部で21コースあり、初心者から上級者まで楽しめるスキー場です!そんなワクワクするスキー場で行う日帰りスキースクールも、ワクワクがいっぱい詰まった日になるように、リーダー自身も楽しみながら参加したいと思っています。

日帰りスキースクールでは、スキーが得意な子はもちろん、初めてスキーをする子どもたちも楽しむことができるように、リーダーがそれぞれのレベルに合わせてレッスンをを行います。特に、初めての子どものためにはブーツやスキーの履き方から丁寧に行いますので、お気軽にご参加いただければ幸いです!

私は今回のスキースクール A を通して、子どもたちが「スキー楽しい!またやりたい!」と思ってもらえるような一日にできたらなと思っています。そして、一人で滑るのではなく、リーダーや他の子どもたちと一緒に滑ったり、一緒に雪遊びをしたりする中で、沢山の笑顔がうまれるような日にしたいと思います!まずは子どもたちに楽しんでもらえるように安全には十分気を付けながら私たちが子どもたちを全力でサポートします!!私たちと一緒にこの冬一番思い出に残る日にしましょう!!リーダー一同、皆さんに会えるのを楽しみにしています!

岩手大学3年 佐藤桃華(まめふくリーダー)

## 日帰り スキー スクール B



スキーのことはなんでもせせりに任せせり!でおなじみのせせりです!今回、日帰りスキー B のメインリーダーを務めることになりました。愉快的リーダー達と一緒に、子どもたちとスキーができるということで、せせりも他に参加するリーダー達も、今からとても楽しみです!!

今回、日帰りスキーということで限られた時間にはなりますが、時間いっぱいスキーと一緒に楽しめるように頑張ります!

日帰りスキーは安比高原スキー場で行います。安比高原スキー場は初心者から上級者まで楽しく滑ることができるように、いろいろなコースがあります。私たちリーダーも子どもたちも、スキーのレベルでグループ分けをして滑るので、初心者でも上級者でも大丈夫です。それぞれのレベルに合わせてスキーを楽しく滑れるように、各リーダーが楽しいプログラムを考えます!また、楽しいのはスキーだけじゃありません!バスの移動時間では楽しいゲーム、お昼ご飯は、その日一緒に頑張るグループのメンバーと、楽しくわいわいしながら食べます!スキー以外にも楽しい時間がたくさんある日帰りスキーです!

もちろん、スキーを楽しむために安全には十分注意します。リーダーは子どもたちと安全に楽しくスキーをするために、リーダートレーニングという研修でみんなと一緒に楽しむことができるための準備をしています!日帰りスキーでは怪我なく楽しくスキーをしましょう!ぜひ、ご参加お待ちしております!

岩手大学教育学部3年 菊池円(せせりリーダー)

## 【10月活動報告】 ちきゅうと、あそぼう。



こんにちは!筋肉モリモリ元気モリモリはなこです!10月野外活動は、10月29日(日)に外山森林公園を会場に、29名の子どもたちと17名のリーダーで、みんなでお芋を焼いてハロウィンパーティーを行いました。当日は、雨の心配もありましたが、天候に恵まれ無事に外で活動することができました。

午前中はお芋を焼くことがメインの活動となりました。子どもたちはとても意欲的で、「僕も火をつけてみたい!」「私もやりたい!」などの声が、どのグループからも聞こえてきました。また、子どもたちの間で役割分担をし、火を見守る人や枝を集める人に分かれ、協力している姿もたくさん見られました。



午後はフリータイムで、それぞれが思い思いの遊びをしていました。坂を使った鬼ごっこや落ち葉と花を使ったお店屋さんごっこ、似顔絵を描いて占いをするなど、どれも面白いものばかりでした。どのグループも元から仲が良かった子も、初めて話した子も関係なく、みんなで遊んでおり、子どもたちの楽しそうな声が外山森林公園に響いていました。

私は今回の野外活動を通して、子どもたちが「楽しい遊びを見つける天才」だということに気がきました。ただ歩くのではなく枝をたくさん集める勝負を始めた子、どこにでも落ちている松ぼっくりを使いキャッチボールゲームを始めた子、落ち葉を通貨にしたお店屋さんを開いたり、私たちリーダーでは思いつかないような楽しい遊びを子どもたちは発見してくれました。これからも子どもたちが楽しく活動していくためにも、私はこういった面白さや楽しさを広げられる関わりをしていきたいです。



盛岡大学4年 菅原 幸之(はなこリーダー)

## 【11月活動報告】 サンデースクール



11月19日(日)YMCA向中野センターにて、子ども21名・リーダー19名で11月サンデースクール「YMCAクリスマスパーティー」を行いました。

集まった子どもたちの緊張を解くために、「プレゼントボックスの中身はなんだろうな」をしました。子どもたちは、サンタの置物や大きな靴下など、クリスマスならではの物に触れて楽しんでいました。クリスマス帽子作りでは、三角の帽子を作り、そこに好きなシールをくまなく貼ったり、風船をつけたりと、様々な工夫をして個性あふれるオリジナルのクリスマス帽子を作っていました。

工作後には、出来上がったクリスマス帽子を被り、沢山のゲームをしました。「プレゼントバランスゲーム!」というプレゼントボックスを積み上げるゲームでは、ぐらぐら揺れるプレゼントボックスに苦戦しながらも、グループで協力して積み上げる様子が見られました。その後は様々なミッションに挑戦していくウォークラリーが行われ、「靴下ピンポン入れゲーム」では、ピンポン玉が落ちないように声を掛け合いながら協力をしていました。最後は、全員で輪になり「あわてんぼうのサンタクロース」を歌いました。

少し早めのクリスマスパーティーではありましたが、ゲームや工作を通してクリスマスを存分に楽しむことができました。また、工作やグループでの関わりなどを通して、子ども達の成長した姿もみられました。これからも、子ども達のたくさんの笑顔と成長していく姿を見続けていけるサンデースクールにしていきたいです!



盛岡大学2年  
伊藤彩希  
(らっこリーダー)

## 【活動報告】 秋のサッカー大会



最近夜空を見ることが好きでおなじみ、クミンです!まだどこか満たされない葉の紅葉さが秋の初々しさを感じさせる11月3日、高松多目的公園にて秋のサッカー大会が行われました。

当日は、50名の子どもたちと、リーダースタッフ合わせて34名の計84名と保護者の皆さんの参加もあり、とても賑やかな大会となりました。

今回のサッカー大会は午前と午後の2部に分かれており、まだまだ夏だと言わんばかりの緑いっぱいの芝生の上での大会でした。「夏」だと感じた点においては他にも理由があります。それは子どもたちの姿です。同じグループに、元々友達がいた子もいれば、初対面の子もいたと思います。そのような中で、サッカーを軸に、あるいはお昼休憩や試合のない休憩時間中に子どもたちはお互いに興味を持ち、意識し、繋がっていく様子が見られました。

サッカー大会の後半は、どのグループも、お互いが、それぞれを名前で呼び合う中にまで成長したことに、私は新たな友情を感じました。この友情は子どもたち自身が生み出し、それがどこのグループでも起きたため、やがてそれが大きな熱となり、会場を何重にも包み込んだからこそ「子どもたちの姿勢」が、私に夏を感じさせてくれた所以だと思います。

なかなか使うことが出来ない芝生の上で、思う存分満足いくまでサッカーをする。その中で子どもたちはお互いを知り、絆を深め、グループとしてこの大会を楽しむ。そこには熱が舞い上がっており、気分は落ちることのない上昇気流、やがてその熱は宇宙へと旅立ち、色々な惑星に降り立つでしょう。そこが今回のチーム名であり、キラキラと輝く星の元になっ

岩手大学2年 菊池隼一郎(クミンリーダー)



## 【活動報告】 国際協力募金



盛岡 YMCA では 11 月 23 日に、パルクアベニュー・カワトク前、安全十字路《北日本銀行大通り支店前》、MOSS ビル前を活動場所として、国際協力街頭募金を実施いたしました。

当日はボランティアとして YMCA に集う子ども達やその保護者の方、ボランティアリーダー、職員等が参加し、市民の方々に募金へのご協力を呼びかけさせていただきました。多くの方のご協力を頂き、今回の街頭募金活動で集まった金額は、120,793 円となりました。

今回寄せられた募金は、日本 YMCA 同盟を通じて、パレスチナ支援、ウクライナ避難者支援、アジア地域の子どもの支援等に充てさせていただきます。

私たちの声に耳を傾け、足を止めて下さった方々や、当日ボランティアとして協力をして下さった方々を始め、この度の国際協力街頭募金活動に携わって下さった全ての方に、心より感謝を申し上げます。

街頭募金活動は終了いたしました。2023 年度の国際協力募金活動は、2 月 29 日まで募金の受け入れを行っています。今後とも、国際協力募金へのご理解とご協力を頂けます様、どうぞよろしくお願いいたします。

盛岡 YMCA 国際協力担当 小川嘉文



りんりんです。11月1日から7日まで香港で行われた「第30回アジア太平洋地域大会」に参加させていただきました。日本からのボランティアリーダーの参加者は私だけでしたが、総主事の濱塚さんに背中を押していただき、参加することができました。参加者の皆様はあたたかく受け入れてくださり、何度も声をかけていただきました。様々な地域の方とお話をしたり、香港 YMCA の施設や水泳教室を見学したり、刺激的な経験でした。市場や博物館、寺院などにも行きました。香港の歴史や文化は日本と全く異なり、新鮮でした。おいしい食べ物もたくさん見つけました。特に飲茶がおいしかったです。路上で生活をする人、博物館でスマートフォンを片手に熱心に勉強する小学生、夜市で飲み会をする人など、様々な人の日常も垣間見ることができました。式典ではアジア各地のワイズメンズによるパフォーマンスや今年行われた取り組みの報告などがありました。特に AYC（アジア・ユース・コンボケーション）で自分と同世代のボランティアリーダーが国境を超えた活躍をしていることが印象に残りました。また、式典のなかで、震災支援への感謝をお話しさせていただきました。下手な英語のスピーチでしたが、出席者の皆様が一生懸命聞いてくださり、うれしく思いました。英語はもう少し勉強したいと思います。初めての海外で視野が少し広がったように感じます。さらに多くの国に行ってみたい、多くのものを見たいと感じました。非常に貴重な経験でした。今後も多くのリーダーにこのような機会があれば願っております。最後に、今回参加するにあたって多くの皆様にご支援をいただきました。本当にありがとうございました。今後のボランティアリーダーとしての活動に活かしていきたいと思ひます。

岩手大学 人文社会科学部 4年 長澤実花



## 水泳教室

| コース名  | Ⅱ期終了日  | Ⅲ期開始日 | 場所        | 連絡先              |
|-------|--------|-------|-----------|------------------|
| 月曜コース | 12月18日 | 1月22日 | 盛岡市立総合プール | 菅原：080-6016-1501 |
| 水曜コース | 12月20日 | 1月24日 | 盛岡市立総合プール | 宮澤：080-3154-3851 |
| 木曜コース | 12月14日 | 1月18日 | 盛岡市立総合プール | 今野：019-601-6099  |
| 金曜コース | 12月15日 | 1月19日 | 盛岡市立総合プール | 中村：090-8257-2284 |

## サッカースクール

| コース名  | Ⅱ期終了日  | Ⅲ期開始日 | 場所     | 連絡先              |
|-------|--------|-------|--------|------------------|
| 木曜コース | 12月21日 | 1月18日 | 向中野小学校 | 宮澤：080-3154-3851 |
| 金曜コース | 12月22日 | 1月19日 | 篠木小学校  | 東森：080-3094-5916 |
| 土曜コース | 12月23日 | 1月20日 | 高松公園   | 茶畑：090-8345-4909 |
| 幼児コース | 12月23日 | 1月20日 | 高松公園   | 茶畑：090-8345-4909 |

## 体育教室

| コース名 | Ⅱ期終了日  | Ⅲ期開始日 | 場所         | 連絡先              |
|------|--------|-------|------------|------------------|
| 第1教室 | 12月23日 | 1月13日 | 仁王地区活動センター | 小川：080-3094-5468 |
| 第2教室 | 12月23日 | 1月13日 |            |                  |

## 盛岡YMCAリーダー紹介⑬



こんにちは! 岩手県立大学社会福祉学部3年のハヤブサです! 僕は山形県の出身で、今は病院の相談員になるため、大学で社会福祉の制度や心理学などを学修しています。

活動は、1、2年生では野外活動やサンデースクールにも参加し、今は主に体育教室に参加しています。最近あまり運動の機会がないので、時々体の衰えを若干感じつつも子供達と一緒に楽しみながら活動しています。体育教室では、激しい動きをすることがほとんどないので、スポーツなどが苦手な人でも気軽に参加して、子供達と楽しく話しながら活動できるところが魅力だと思っています。

ハヤブサは3年間YMCAの活動に参加してきましたが、特にYMCAの活動に参加して良かったと思うことがあります。それは、「子供だからこそある特別な力」を実感できたことです。YMCAに入るまでは、子供という大人に守られる存在や大人に比べて力が弱い立場という考えが自分の中にあっただけに思ひます。しかし、YMCAの活動で色々な子供達と関わっていく中で、一人一人が持つ想像力の高さや周囲と協力する力、困難にも立ち向かって成長していく力を色々な場面で見ることができました。

また、YMCAの活動は、自分の学んでいる分野にも関係のある事柄を考えるきっかけになることがあります。例えば、僕が大学で学んでいる福祉の分野では、一人一人の個性や強みを尊重し、支援していくことが重要視されます。YMCAのプログラムの中でも、子供達一人一人の個性の尊重や得意を活かすことを大切にします。そのため、なぜ一人一人の個性の尊重が大事なのか、それにどんな利点があるのかなど根本的な部分を改めて考える機会になりました。このように大学での学びをより深めることにもつながり、YMCAでの活動は僕にとって大切なものになっています。

来年からは4年生になり、YMCAでの活動も残りわずかとなります。なので、後悔の残らないように今後の活動に取り組んでいきたいです!

岩手県立大学社会福祉学部 3年 齋藤隼 (ハヤブサ)

## 表紙の写真から



11/26に馬っこパーク・いわてで行われた「ちきゅうと、あそぼう。」での1枚。思いっきり楽しんできました。葉っぱの影から覗く無邪気な笑顔でみんなの寒さが吹き飛びました。

(2023年度11月新規会員) 敬称略

●2023年度 維持会員

中原真澄、水野暢夫、及川忠人、木田泰之、島田茂

最新情報はこちらでチェックできます! 「盛岡YMCA」で検索ください。



ホームページ



facebook



instagram